

平成29年度通常総会が開催されました

5月9日(水)14時より、カリタス釜石多目的ホールにて、平成29年度の事業報告及び決算報告と、平成30年度の事業案等について協議が行われました。

今年度も皆様のご支援とご指導を受けて、カリタス釜石は活動をしてまいります。



【理事長 平賀徹夫】



そば打ち体験とおふるまい

4月30日(月)、カリタス釜石ベース内にて、そば打ち体験が行われました。

このイベントは毎年【三陸手打ちそばの会】さんのご協力で開催され、約30名の住民さんが集まり、10名以上の体験申し込みがありました。

そばのおふるまいもあり、打ちたての美味しいそばをいただきました。みなさん口々に「美味しいね!」「何杯でも食べたい!」と、プロの打ったそばの味に、感激していました。



デザインカップチーノとくるみボタン

5月4日(金)は、お茶っこサロンの趣向を変えて、くるみボタン作り・デザインカップチーノ体験・チョコレートでこのぼり作りのコーナーを設けて開催しました。連休中でお出かけの方が多いのか、参加者は少なかったのですが、普段、手芸をされている住民さんは、くるみボタン作りを楽しまれていました。デザインカップチーノは、みなさん器用にうさぎやクマを描き、味にも満足の様子でした。



東日本大震災から7年

東日本大震災から7年が経過し、8年目を迎えました。市内では、新たに建設された物が建ち、見た目の変化が現れています。3月11日のこの日、発災時刻の14時46分に黙祷のサイレンが鳴り響き、皆さんそれぞれが、想い想いに過ごされたことと思います。

昨年完成した市民ホールでは、犠牲者追悼式が行われ、ご遺族の方をはじめ、多くの市民が参列しました。各地域でも復興イベントが行われ、お寺では供養会が行われました。



【7月完成予定の釜石鵜住居復興スタジアム】



【4月にグランドオープンした釜石市民ホールTETTO】

ふいりあでは、いつも利用している方々が集まり、普段通りの時間が流れ、利用者さんとボランティアさん、スタッフが共に過ごしました。

利用者さんの中には、14時46分を気にされる方が多く、14時を過ぎた頃から時計を見る姿がありました。利用者さんの一人は、「こうして人の心の温かさに触れて今があり、忘れる事はないけど前に進んでいける」と話されていました。



【利用者さんとふいりあで迎えた3.11】

お茶っこサロン

お茶っこサロンは、仮設住宅、復興住宅を中心に開催しております。復興住宅での開催も増加し、仮設住宅から転居された住民さんとの再会に、ボランティアさんもスタッフも嬉しいかぎりです♪談話の他、抹茶を点てておもてなしたり、チラシや折り紙を使った工作が好評です♪



フリースペースふいりあ

フリースペースふいりあでは、毎日たくさんの方にご利用いただいています。

以前までは女性の利用者が多かったのですが、最近では変化が見られ、男性の利用者も多くなりました!卓球に将棋、オセロと、日々楽しく過ごしています♪

利用当初は口数も少なく、表情も堅かった一人暮らしの男性は、今では積極的に挨拶や声掛けをする等、笑顔がとても増えました。

この場所が、これからもみなさんの憩いの場になりますように。



気になるあの人 その8

吉田俊雄さん

ベテランボランティア カリタス釜石監事

吉積須美子さん

ベテランボランティア グリーフケア

(以下敬称略)



Q1. ボランティア活動を始めたきっかけは？

吉田 「2011年の7月に、グリーフケアのシスターが釜石に入っていました。お手伝いを頼まれて、何か自分に来ることはないかと来てみました。ある避難所を訪ねた時、大勢の方が居るのに、誰一人、口を開かずシーンと静まり返った状況を見て、自分にも何か出来るかもしれない、それがきっかけでした。」

吉積 「現地にはたくさんのボランティアが来ていましたが、私は体力に自信がありませんでした。でも、何か私にも出来ることはないかと考えました。その時に吉田さんもお話したシスターが所長をされている、上智大学グリーフケア研究所で、悲嘆について学びが出来るのを知ってそこで学びました。地元でボランティア活動をしていた時、カリタス釜石では、震災より4年目から心のケアが必要になるので、心のケアのボランティアを募集と、研究所へ依頼がありました。それが私のきっかけです。」

Q2. 活動当初と今、住民さんの変化や感じたことは？

吉田 「当初はお茶っサロンの中で、みなさん被災された体験を語っていました。それが2011年12月頃のサロンで、「やっと笑って話せるようになったよ」と話す方もいました。一方で、他の地区に初めてサロン活動に行った時、そのみなさんは震災が昨日の事のように話していました。話せる場が必要だと思いました。最近はみなさん復興住宅に入られましたが、避難所から仮設住宅、仮設住宅から復興住宅と、この過程は小さな希望

なんです。それらが具体的に見えてきたとき明るい表情になられました。しかし、復興住宅に入っても「やる気がない、何もする気になれない」という方にもお会いしました。みなさんの心の復興はまだなのだと思います。失ったものが大きく、これからどう希望を見出していくか、みなさんにとって大事な時期になったのかなと。」

吉積 「2015年頃は、みなさん同じ方向を向いていました。復興住宅への入居や自宅再建を目指して。でも今は、復興住宅や自宅再建の工事の遅れもあり、今も仮設住宅で生活されている人たちは、取り残され感や焦りがあるように思えます。それと、最近特に思うのは高齢化です。復興住宅に入られた方も、新しい生活に入っていない。馴染めない。そういう大変さがありますね。」



吉田 「そうですね。7年って本当に長いですよ。知り合ったみなさんご高齢になられて。私が一番若いくらい(笑)話を聞いて切なかったのは「もう地元に戻れるならそれでいいと思って待っている」と。7年間待って頑張って頑張って頑張ってきたけど、まだなんだと。

よく入居されたけど、3日で亡くなったとか、家を建てて転居が決まっていたのだけど亡くなられたとか、そういう訃報に接する機会も多いし、病気を発症する方も増えています。体調面の変化というのは、これは7年という年月は相当なストレスになっていたのではないかと感じますね。」

吉積 「やっと復興住宅という目標にたどり着いたのに、動ける体力が無いんですよね。そこがまた悲嘆になっていくというか。」

吉田 「海の空気が吸えればもうそれでいい。そこ(地元)に行ければそれでいいというか。それがゴールになっているように聞こえて。本当はそこから出発のはずなんだけど・・・。本当に切ないです。」

お二人の活動は、これからも続きます。

これまでのボランティア・寄付者一覧 ①

※2017年4月から2018年3月末日までにボランティア活動をされた方、ならびにご寄付をいただいた方のお名前を掲載いたします。
※掲載に關しまして誤字脱字等、細心の注意をいたしておりますが、万が一不備がございましたらお詫び申し上げます。
※お名前が載っていない方、その他お気付きの点がございましたら、メールかFAX等にてお知らせください。次号以降に掲載させていただきます。
※順不同、敬称略

相川伸也 相川達也 相川るみ子 会沢幸子 相原和俊 相本志乃 青柳敏一 赤川文子 赤波江涼子 赤堀万里子 秋山範子
阿部和子 阿部幸子 阿部寿美恵 天野直秀 綾保子 荒川怜 有賀みどり 粟生由香 安藤眞由美 安藤良子 安倍栄子 池上公平
石井直子 石川千明 泉光 伊瀬洪子 伊瀬幸城 伊瀬幸郎 磯貝優子 磯田昭代 板垣りか 井出芙美子 伊藤悟 伊藤大悟 伊藤裕子
伊藤真理 稲生知子 井上めぐみ 猪熊葉子 今田桂子 岩崎トエ子 岩崎康人 岩田法子 岩藤大和 岩渕洋子 上杉昌弘 上野賢一
内田正 内田朋美 裏木新 江口照子 江原彰一 海老原みほ 江村乃志江 江村初子 江村松美 遠藤ますえ 大石松世 大住昭夫
大野晶子 大曲信介 大曲多佳子 大水紀 大水三代 大森知子 岡田栄子 岡田恵子 緒方久 緒方和美 岡田三祢子 岡本和子
奥田真依 小倉和子 小倉紀美子 尾澤さち 小野勉 小野寺哲 小原里 小原優香 海保やすよ 柿沢英則 加地貴美子
鍛冶蘭子 加島由里亜 桂正枝 加藤嘉代子 加藤田鶴江 加藤由美子 兼子盾夫 金出英子 加納由絵 株式会社ヒロキャリアスタッフ
釜石ロータリークラブ 鎌田治子 鎌田英明 神山修 亀井由美 萱場基 河合由美子 川上完治 川越たまみ 川西通子 川畑章子
川端良三 川本和子 菅野よし 菊野清一 岸秀雄 北崎信子 北島加奈子 京極秀平 切江久恵 金原理 九喜隆夫 草刈代志美
串橋壽々子 串橋千晶 葛島忠男 葛島よね子 國井和宏 久保田帆南 久保俊夫 熊谷むつえ 熊谷保子 黒木澄子 黒澤孝之
公益社団法人日本キリスト教海外医療協力会(JOCS) 河野敦子 神瀬眞一 河野秀昭 小崎和代 小島亜弓 小瀬村ひろみ 小竹千代
小玉まゆみ 後藤宣夫 後藤比呂子 小林アイ子 小林茂則 小林凡央以 小林由加 小林由美子 小山恭子 小山多佳子 是永久子
近藤加奈子 近藤志保 近藤正美 齋藤純子 齊藤洋子 佐伯安代 坂上和子 坂川健 坂口恵子 坂口友信 坂口陵太 坂口若菜
向坂キミ子 崎浜富子 作野寛子 櫻庭秀子 佐々木いづみ 佐々木しおり 佐々木弘子 佐藤郁子 佐藤純 佐藤正子 佐藤和佳
佐中大河 佐野英子 澤田雅 椎名幸雄 塩川康子 穴倉美津子 下西久美子 品川美枝 篠塚勝夫 柴田恵子 柴戸たい子 島田恵子
清水直人 清水正裕 下村毅 庄司義弘 庄田則子 庄田則子 白石仁美 白木成一 白須正人 白水明代 新堂潮香 須江かおる
菅井惇子 菅原圭一 杉原貴子 杉本脩子 瑞慶山美登里 シシダ・ルマヅ・ヤパン 鈴木一義 鈴木啓子 鈴木幸子 鈴木テレサモエ
鈴木登喜子 鈴木俊雄 鈴木直子 鈴木典子 鈴木みどり 鈴木文那 隅原祐嗣 関戸順子 外村宰香 園益子 高尾幸江 高柿美恵
高橋國二 高橋法子 高森政枝 滝沢昌彦 田口和宏 武石しのぶ 竹田治比古 竹中和美 豎山清子 谷垣内幸子 谷口斉 田畑留衣子
玉手幸子 玉手健裕 千葉勝美 張涵 張晋華 塚田美千代 塚本清 津久井進 土屋瑞枝 堤エツ子 堤久子 出原久美子 寺島保寿美
寺濱康子 土井高明 トータルリユース 特定非営利活動法人レナセール・女性とともに歩む会 徳山光良 十時雄彦 富田基恵 中井征女
長尾玲子 中木豊彦 長澤忠義 長沢豊 長島典子 中根久介 中野美枝子 永野美香 中原宏 中村章子 中村信子 中村のり子
中村浩 中村浩 中村美栄子 中村ミツノ 中本岐代子 中本岐余子 中山博幸 名取静江 仁科浩 西野良明 新田国雄 新田さだ子
新田典子 沼田房子 ネットdeチャリティ GNOM・三澤千春 根本三千代 野口さだ子 野口弘行 野村花音 野村陽子 端野昭恵
長谷川直良 長谷川美喜 畑中茂弘 パトリック・パーク 英隆一朗



あたたかいご支援、ご協力をありがとうございます。
心より深くお礼申し上げます。



これまでのボランティア・寄付者一覧 ②

※2017年4月から2018年3月末日までにボランティア活動をされた方、ならびにご寄付をいただいた方のお名前を掲載いたします。
※掲載に關しまして誤字脱字等、細心の注意をいたしておりますが、万が一不備がございましたらお詫び申し上げます。
※お名前が載っていない方、その他お気付きの点がございましたら、メールかFAX等にてお知らせください。次号以降に掲載させていただきます。
※順不同、敬称略

浜野美穂 浜辺公子 林一江 林泰子 パライソ 原敬子 原久子 洪敏碩 樋口達巳 姫野泰雄 百武孝子 平賀徹夫 平子美佐子
平松昌子 福田恵理子 福田徹 福田友介 福田友梨子 藤田美代子 藤田由美 藤永富美子 藤原馨 フベルト・ネルスカンプ
ベルギー・3.11東日本大震災被災者支援会 堀江信一 堀江勝 堀田静穂 真浦美千代 牧野桃和 間瀬雅夫 松尾貴子 松田弓子
松田るい子 松本千恵子 丸山展生 溝口泰子 道又賢一 三ツ木真弓 三村由紀子 宮入雛子 宮城しのぶ 宮城康子 宮下俊哉
宮田泰彦 宮本直和 宗像寿代 村木美都子 村瀬晃彦 村谷清嗣 目黒恵美子 望月和代 森居和子 森美智枝 森元美代治
守谷治子 矢ヶ部恭子 柳生邦子 矢崎茂樹 安井映似 安田敏子 安間ちよう子 安間房子 矢田部公仁子 八杖誠治 梁瀬正彦
山岸憲一 山口多佳士 山口真理 山下一成 山田悦子 山田理子 山田州子 山田翔太 山田俊浩 山田洋子 山中玉枝 山本紀久代山本
貞子 山本紗也 山本裕美子 由井博美 雪田瑠美子 横塚郁子 横塚攻 横塚孝 横塚千枝子 與語美知子 横山良子
吉田あけみ 吉田俊雄 吉田ゆかり 吉田留恵子 吉積須美子 吉積浩 吉富美咲 吉原祥子 吉原徹 吉原裕子 吉村優香
米澤美代子 依田のぞみ 力丸恭子 朗読「檸檬の会」 渡部あや子 渡邊智子 渡部友希子 渡部健人 渡部洋史 井上麻美子
串橋壽々子 溝口泰子 株式会社伊藤商店・伊藤寧子 興国産業株式会社・牛島定明 大野晶子 土屋瑞枝 柳田幸子

【学校関係の皆さま】

青森明の星短期大学 青森明の星短期大学・薔薇の会 青森明の星短期大学・棟方ナナ子 旭川藤女子高等学校
栄光学園父親のための聖書研究会 海星学院高等学校 カリタス学園後援会本部 暁星学園高等学校 甲南女子大学
サンシティ聖母幼稚園 白百合学園中学高等学校 白百合学園中学高等学校・小百合会 聖心女子学院ヨゼフ会
聖セシリア小学校父母会 聖マリア女学院高等学校 セントヨゼフ女子学園高等学校・中学校 田園調布雙葉高等学校
八戸聖ウルスラ高校

【寺院・協会・修道会の皆さま】

愛徳カルメル会本部修道院 イエスのカリタス修道女会・井草修道院 援助修道会楠木修道院 援助修道会名古屋修道院
援助修道会本部修道院 援助修道会六甲修道院 幼きイエス会福岡修道院 オタワ愛徳修道女会管区本部 カトリック板橋教会
カトリック一ノ関教会 カトリック上野教会 カトリック大森教会 カトリック釜石教会 カトリック清瀬教会 カトリック久慈教会
カトリック小平教会 カトリック小平教会 ロザリオ会 カトリック志村教会 カトリック多摩教会 カトリック徳田教会
カトリック豊島教会 カトリック豊島教会バザー委員会 カトリック豊島教会婦人部 カトリック町田教会 まりや食堂支援の会
カトリック三沢教会 カトリック行橋教会 カリタス学園後援会本部 サレジオン・シスターズ守護の天使修道院
サレジオン・シスターズ世田谷修道院 サレジオンシスターズ サレジオンシスターズマンママルゲリータ修道院
シャルトル聖パウロ修道女会 宗教法人カトリック・サレジオ修道会 十字架のイエス・ベネディクト修道会 聖アウグスチノ
カトリック葛西教会カフェイノニア 聖心女子学院ヨゼフ会 ベタニア修道女会ベトレヘム第一修道院 聖心侍女修道会管区本部
心を寄せてくださったすべての方々 ボランティア有志 諸聖人



あたたかいご支援、ご協力をありがとうございます。
心より深くお礼申し上げます。



さんりくわかめっ! 絶賛販売中!

カリタス釜石では、2014年から、東日本大震災で被災した地元の産業の復興を支え、食文化としてのわかめを、全国の皆さんに知っていただきたく、釜石の事業者と協働して、さんりくわかめっ!の販売を開始しました。

ボランティアで来られた方々には、お土産にお買い上げいただき、その他、全国各地より注文をいただいております。釜石のわかめはシャキシャキ感があり肉厚で、食べ応えがあります。

さんりくわかめっ!はwebサイト・お電話にて購入いただけます。ぜひご賞味ください。

webサイト→<https://www.caritaskamaishi.com/?p=31082>



岩手産釜石発 さんりくわかめっ!

通常サイズ 1袋 311g 800円 30袋以上で送料無料

ミニサイズ 1袋 113g 300円 80袋以上で送料無料

通常送料500円

お支払いは郵便局からのみの取り扱いとなります。

※クレジットカード・コンビニ決済はできません。

海外からの支援の輪

カリタス釜石は日本に限らず、海外からも支援をいただき、活動を継続させていただいております。

そんな海外から、いつもご支援いただいているベルギー在住の今田さんご夫妻が釜石を訪れ、市内の視察とカリタス釜石の活動の様子をご覧になりました。この日、ベース内厨房では、料理教室が行われていて、参加した住民さんと記念写真を撮影しました。今田さんはじめ、ご支援いただいている全ての皆様に感謝申し上げます。



【左から2人目より今田さんご夫妻】

スタッフ紹介

今年度よりスタッフは6名体制となりました。皆様
よろしくお願いたし
ます。主な担当業務は
以下の通りです。

前列左より

渡邊 良子(経理・総務)

伊瀬 聖子(副理事長・業務全般のまとめ役)

千田 榮(ベース長・ファミリーサポートセンター
センター長)

尾形 由美子(つながり見守り支援活動・サロン活
動)

後列左より

久保寛人(広報・イベント企画・サロン活動)

佐藤光慶(イベント企画・サロン活動)



お知らせ

会員・賛助会員の皆様へ、カリタス釜石会費について

カリタス釜石の会員有効期限は年度制です。会員有効期間は毎年1月～翌年3月までです。

賛助会員・ご寄附等をいただいた皆様へ

「寄附金受領証明書」をお送りしております。すでに発送をしておりますが、未着の方はカリタス釜石事務局までご連絡をお願いいたします。

NO.13 初夏号(2018年7月号)

発行元

特定非営利活動法人 カリタス釜石

〒026-0022 岩手県釜石市大只越町2-4-4

TEL 0193-27-9030 FAX 0193-27-8070

WEB <https://www.caritaskamaishi.com/>

Facebook

<https://www.facebook.com/CaritasKamaishi>